

2023年度 第3回運営委員会議事録

- 日 時 : 2023年7月21日(金) 13:30~15:10
- 場 所 : サプリ村野 環境情報コーナー
- 出席者 : 赤井、井上、市山、末岡、豊高、藤原、宮村、柳谷・山上(枚方市)、丸井
- 欠席者 :
- 議 長 : 豊高 ■ 議事録作成 : 事務局
- 配布資料 : ・地球温暖化対策推進チーム 第2・3回、及び第4回議事録
・環境教育部会 6月度及び7月度定例会報告書
・自然エネルギー一部会 第2回議事録
・公共交通部会 第1回、第2回、第3回議事録

1. 報告事項

① 事務局報告

- ・会員数の動向については資料の通り。
- ・職員(藤井)が6月半ばに退職した。
 - 補充採用の予定はないのか ⇒ 考えていない
 - 現在の体制で大丈夫なのか。1人に何かあった時はどうするのか
⇒ その場合は運営委員みんなで支えあう。
- ・資料に記載しているように今回も他団体からいろいろと相談を受けた。
- ・エコ宣言についてだが、市内63の小中学校の内50校の協力が得られ、先週末までにすべて配布し終えた。
- ・他は報告書参照

② プロジェクトチーム・部会報告

◆地球温暖化防止対策推進チーム報告

- ・議事録にあるとおりだが、エコ宣言のまとめリーフレットを完成させ既に配布している。またエコ宣言シートも出来上がり先ほどの報告の通り配布も行った。すでに応募シートが毎日のように届いてきているが、シートの入手先のほとんどが学校である。
- ・部会でもう一つ取り上げているのが「ポイ捨て」の問題だ。議事録にもあるように環境ネットとして実効性のある取り組みはなかなかない。引き続き全体でも考えていっていただきたい。

◆環境教育部会

- ・環境出前授業については、6月~7月で予定していた3件が終了した。
- ・経費削減について話し合ったが、昨年は19件の出前授業を行ったが、結果、経費の大半を占める交通費予算がオーバーした。
- ・今後は、収支のバランスを良くするには、謝礼金のでない学校は控えていくしかない。削減の一つとして活動費の約80%を占めている交通費を減らすためには、サプリ村野で環境啓発事業を行うなど、無償で行っている出前授業を減らすという方向にシフトしたいと考えている。
- ・経費削減のために、交通手当を半減する議論も行ったが、現状でも、表に出ない個人で負担している部分あるのに、交通費も出ない、或は減額されるとなると士気が低下するとの意見もあった。
 - 上記報告について下記の質疑応答があった
 - ・昨年度の出前授業の回数が19回という事で、事前説明や打ち合わせも含め大変だったという事だが、「大変」という中身も色々あると思うが、部会員の方々は大変なので、もうあまり出前授業にはいきたくないと思っておられるのか

⇒ 講師役とスタッフも含めこのボランティア活動に特化できない状況(兼業)もあり、改めて聞いていないのでわからないが、無理のない楽しい活動にしたいと受け止めている。

- ・環境教育は環境ネットにとって、また環境施策推進においても最も重要な事業であり活動を控えるのは反対である。環境保全の人材育成という意味でもしっかりと枚方市で予算を付けていくべきではないか。

⇒ 確かにその通りだ。しかし、予算を確保するのはなかなか難しい。とは言え、環境出前授業は続けていただきたいので予算獲得に向けて努力はしていく。

- ・環境教育推進事業に協力いただけるサポーターを増やすために、会員募集チラシ等で呼びかけてもらっている

⇒ マンパワーが不足しているの、部会員獲得に向けチラシ等で呼びかけてもらっているという事だが、チラシなどで呼びかけても人は集まらない。自分の周りの知人・友人をお誘いするしかないと思う。

⇒ 頑張っって声掛けをしていきたい。

- ・他は議事録参照

◆自然エネルギー部会

- ・今年度事業としてあげていた若者たちの声を聞く「パネルディスカッション」を8月9日に実施する。急なことになってしまったが、インターン生の都合でどうしてもこの日に行うことになった。皆さん参加していただきたい。

- ・前回は報告したが、意識喚起のためには我々も“汗”を書かないといけない。“五六市”を活用しPR活動をしたい。(PRチラシ案参照)その際、「シール張り」の活用を予定している。シールを貼るという“参加型”は非常に効果がある。

- ・他は報告書参照

◆公共交通部会

- ・2023年度は、従来型のスタンプラリー実施に向け進めている。

- ・八幡市から来ていたマップ制作の件だが、八幡市は、マップ制作を競争入札で行うという事で、環境ネットはその入札資格を持たないので入札には参加できない。このことは八幡市は事前に分かっていた事なのに、何の手立ても連絡もしてこなかった。担当課(土木)の方から八幡市に抗議を申し入れてもらっている。しかしどうなるものでもないので、八幡市からのマップ作製依頼はなしということになる。

2. 協議事項

① 経費見直しをうけて

部会から出された結果を踏まえ、話し合った。以下主な意見。

- ・部会報告のところでも報告したが、経費対収入で見ると、経費の方が大きい。19校を減らすしかない

⇒ ・経費を削減して現在行っている事業をやめるという事ではない。取り組むべき事業は引き続き取り組んでいただきたいと考えている。

- ・街宣でのPR活動は会員拡大にもつながるのではないかと考えている。経費削減が難しいので、会員を拡大することで会費収入増を図って行ければと思う。

- ・枚方市の環境基本計画にあげられている各施策で、当法人が取り組める施策のリストを上げてもらっている

⇒ ・事業として具体化するのがなかなか難しい。また具体化できたとしてもその事業を進めていくには、マンパワーが十分でないと思っている。

- ・京田辺市との共同で進められている、新しいごみ処理施設での環境啓発についても同じことが言えるのではないかと。いったい誰が担っていくのか。
 - ⇒ 清掃工場での啓発事業については、今後広く市民から募集し研修を行い担い手になって頂ければと考えている。
- ・その場合人件費は出せるのか。
 - ⇒ 落札事業者が環境啓発のための経費は確保していると聞いているので、人件費は出せると思っている。
- ・この件については、引き続きみんなで考えていきたい。

② 部会間の連携と環境講座への関わり方について

・事業計画にも書かれているが、環境ミニ講座や環境ティールーム、くらわんか塾などの環境講座、温暖化対策事業など、担当は環境ネットワーク会議である。決して事務局ではない。そのことをご理解いただき、実施に当たっては皆で協力していただきたい。また各部会が担当している事業であっても、主担当が部会であるというだけで、やはり、部会の垣根を超えて協力していくことが望ましい。

- ⇒ ・スタンプラリーを9月30日に実施するが、1時間でも2時間でもお手伝い願いたい。
- ・8月9日には先ほど報告したように、パネルディスカッションを行うので、参加者として出席協力をお願いしたい。

3. その他

特になし

※次回運営委員会・・・9月25日(月) 13:30~15:00